データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
003	06517	本籍_町字	除籍見出し			N	120			任意	除籍の本籍における町字	・本籍を街区符号を用いて表示する場合は丁目まで、地番号を用いて表示する場合は町字まで記載する ・本籍に町字が存在する場合は、出力すること	◎
003	06518	本籍_地番号または、街区符号	除籍見出し			N	50			任意	除籍の本籍における地番号または、街区符号	本籍に地番号または、街区符号が存在する場合は、出力すること	◎
003	06519	本籍_市区町村コード	除籍見出し			X	6			任意	本籍の市区町村コード（指定都市においては区までを特定）	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・市区町村コードが付番されていない市区町村の場合は999999を設定すること	◎
003	06520	本籍_町字コード	除籍見出し			X	7			任意	本籍の町字コード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・本籍に町字がない場合は、0000000を設定すること	◎
003	06521	筆頭者の生年月日	除籍見出し			DATE	10			任意	除籍の筆頭者の生年月日	・不詳日を許容する ・あり得ない日付（２月３０日等）や改元の日（大正１５年１２月２５日と昭和元年１２月２５日）はそのまま記録しなければいけない	◎
003	06522	筆頭者の生年月日_元号	除籍見出し			X	1	031		任意	除籍の筆頭者の生年月日における元号		◎
003	06523	筆頭者の生年月日_不詳・不明フラグ	除籍見出し			X	1	052		任意	除籍の筆頭者の生年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06524	筆頭者の生年月日_不詳・不明表記	除籍見出し			N	72			条件付き必須	除籍の筆頭者の生年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306523が1、2の場合	◎
003	06525	記録者数	除籍見出し			9	3			必須	除籍に記載されている者の総数		◎
003	06526	前筆頭者	除籍見出し			N	210			任意	除籍の筆頭者の前筆頭者氏名	氏と名の間に全角の空白を一文字入れる	◎
003	06527	前筆頭者_氏	除籍見出し			N	105			任意	除籍の筆頭者の前筆頭者の氏		◎
003	06528	前筆頭者_名	除籍見出し			N	105			任意	除籍の筆頭者の前筆頭者の名		◎
003	07883	前筆頭者_カナ氏名	除籍見出し			N	200			任意	除籍の筆頭者の前筆頭者氏名のカナ氏名	氏のカナ氏名と名のカナ氏名の間に全角の空白を一文字入れる	◎
003	06532	編製日	除籍見出し			DATE	10			条件付き必須	除籍が編製された年月日	不詳日を許容する ※※00306534がnullでない場合	◎
003	06533	編製日_元号	除籍見出し			X	1	031		条件付き必須	除籍が編製された年月日における元号	※※00306534がnullでない場合	◎
003	06534	編製日_不詳・不明フラグ	除籍見出し			X	1	052		任意	除籍が編製された年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06535	編製日_不詳・不明表記	除籍見出し			N	72			条件付き必須	除籍が編製された年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306534が1、2の場合	◎
003	06536	消除日	除籍見出し			DATE	10			必須	除籍が消除された年月日	不詳日を許容する	◎
003	06537	消除日_元号	除籍見出し			X	1	031		必須	除籍が消除された年月日における元号		◎
003	06538	消除日_不詳・不明フラグ	除籍見出し			X	1	052		必須	除籍が消除された年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06539	消除日_不詳・不明表記	除籍見出し			N	72			条件付き必須	除籍が消除された年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306538が1、2の場合	◎
003	06540	廃棄年月日	除籍見出し			DATE	10			条件付き必須	除籍が廃棄された年月日	不詳日を許容する ※※00306542がnullでない場合	◎
003	06541	廃棄年月日_元号	除籍見出し			X	1	031		条件付き必須	除籍が廃棄された年月日における元号	※※00306542がnullでない場合	◎
003	06542	廃棄年月日_不詳・不明フラグ	除籍見出し			X	1	052		任意	除籍が廃棄された年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎
003	06543	廃棄年月日_不詳・不明表記	除籍見出し			N	72			条件付き必須	除籍が廃棄された年月日が不詳又は不明である場合の不詳・不明表記	※※00306542が1、2の場合	◎
003	06544	焼失事由区分	除籍見出し			X	1	999		任意	除籍が焼失した事由を示すコード	市区町村独自のコード	◎
003	06545	訂正区分	除籍見出し			X	1	999		任意	除籍訂正の有無を示すコード	市区町村独自のコード	◎
003	06546	訂正年月日	除籍見出し			DATE	10			条件付き必須	除籍訂正された年月日	不詳日を許容する ※※00306548がnullでない場合	◎
003	06547	訂正年月日_元号	除籍見出し			X	1	031		条件付き必須	除籍訂正された年月日における元号	※※00306548がnullでない場合	◎
003	06548	訂正年月日_不詳・不明フラグ	除籍見出し			X	1	052		任意	除籍訂正された年月日が不詳又は不明の場合に、不詳又は不明であることを示すフラグ		◎